



舞鶴市立明倫小学校

令和元年 7月 日



虫をさわることにも体験？

先日梅雨入りが発表され、雨模様の天気が続いています。先日ラジオの番組で「梅雨は嫌い」とアンケートに答えた人がとても多いということを知りましたが、この時期に雨が降らないと夏の水不足を心配しなくてはなりません。昨年度のようにまとまった雨で災害を起こす降り方は望みませんが、その時期に適した天気を期待したいと思います。

体育館の壁に、4年生が育てているゴーヤがあります。まいづる環境市民会の方々のご協力のもと「緑のカーテン」として育てています。苗も元気で土や肥料もよいせいか、ぐんぐん伸びてとても大きくなりました。私の家のゴーヤはまだまだ小さく、ここまで大きくなりません。4年生の子どもたちも毎日水やりをして、世話をきちんとしているので大きく育っているのでしょう。



植物の成長に欠かせないのは肥料や水などですが、子どもの成長に欠かせないものの一つに様々な体験があると思います。ザリガニを触ったり虫を素手でつかまえたりすることも貴重な体験です。チョウチョをつかむときの力の強さとカブトムシをつかむときの力の強さは知らず知らずのうちに調節しているはずですが、全員がザリガニを触ったり虫をつかまえたりできるようになることを目指してはいませんが、子どもの成長に欠かせない体験になることは大切にしたいと考えています。自然が豊富にある舞鶴なので様々な体験をして、成長してほしいと思います。

校長 池田 弘一

SNSの使い方

ソーシャルネットワークサービス(SNS)は便利で、利用している大人は多いと思います。しかし最近トラブルの事例をよく聞きます。よいと思って掲載した画像が要因となり、子どもがいやな思いをしたという事例を聞いたことがあります。写真をSNSに掲載すると自分が削除しても拡散することがあります。何年も前の写真が大人になっても残る可能性があり、その画像が思いもよらない人を傷つけることもあるのです。音楽集会、運動会や6年生を送る会などの行事、学校での様子を撮影されたときは十分配慮いただきますようお願いいたします。

子どもがSNS(特にライン)へ書き込むことでトラブルになった事例も増えています。子どもにSNSをさせる場合は必ず保護者の管理下に置いてください。小学生の間はSNSではなく、直接話をしてつながりを持つことのほうが大切だと思います。機会があれば家での話題としてください。